

令和 6 年度 病院事業決算状況

都道府県名 石川県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	こころの病院	3
金沢市	市立病院	4
七尾市	公立能登総合病院	5
小松市	小松市民病院	6
輪島市	市立輪島病院	7
珠洲市	珠洲市総合病院	8
加賀市	加賀市医療センター	9
能美市	国民健康保険能美市立病院	10
津幡町	公立河北中央病院	11
志賀町	富来病院	12
宝達志水町	町立宝達志水病院	13
穴水町	公立穴水総合病院	14
能登町	公立宇出津総合病院	15
羽咋郡市広域圏事務組合 (事業会計分)	公立羽咋病院	16
白山石川医療企業団	公立松任石川中央病院	17
白山石川医療企業団	公立つるぎ病院	18

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名					
病院名 中央病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	67,469 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	628	64.1	60.6	59.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	630	63.9	60.4	59.0
平均在院日数(一般病床のみ)		9.2	9.2	9.5

設立団体の状況		
人口(人)	1,132,526	
決算規模(千円)	1,012,339,392	
標準財政規模(千円)	320,385,935	
財政力指数	0.49769	
経常収支比率(%)	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	182.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	25,915,247			
1 経常収益	25,904,247			
(1) 医業収益	23,970,021			
(うち修正医業収益)	23,639,788			
入院収益	15,163,846			
外来収益	8,148,784			
診療収入計	23,312,630			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	657,391			
(うち他会計負担金)	330,233			
(2) 医業外収益	1,934,226			
(うち国・都道府県補助金)	31,750			
(うち他会計補助・負担金)	431,589			
(うち長期前受金戻入)	1,253,653			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	11,000			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	26,948,133			
2 経常費用	26,567,527			
(1) 医業費用	25,077,106			
職員給与費	10,715,607	44.7	60.8	53.3
材料費	8,982,277	37.5	27.1	33.0
(うち薬品費)	5,861,514	24.5	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,963,855	12.4	11.8	14.1
減価償却費	2,330,033	9.7	8.6	7.4
経費	2,891,877	12.1	22.0	17.2
(うち委託料)	1,377,558	5.7	11.8	10.2
研究研修費	78,314			
資産減耗費	78,998			
(2) 医業外費用	1,490,421			
(うち支払利息)	44,650	0.2	0.9	0.7
(3) 特別損失	380,606			
損益	-663,280			
純損益	-1,032,886			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.5		93.0	94.3
医業収支比率	95.6		83.9	89.6
修正医業収支比率	94.3		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	2.9		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	3.2		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	2.9		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	94.6		81.6	87.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	65,500,915
1 固定資産	42,408,164
(1) 有形固定資産	39,761,081
(2) 無形固定資産	1,720
(3) 投資その他の資産	2,645,363
2 流動資産	23,092,751
(1) 現金及び預金	18,170,047
(2) 未収金及び未収収益	5,015,484
(3) 貸倒引当金()	342,505
(4) 貯蔵品	244,426
3 繰延資産	-
負債合計	49,656,054
1 固定負債	38,159,865
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	32,464,342
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	5,695,523
(6) リース債務	-
2 流動負債	8,721,181
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,299,773
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,490,000
(5) 引当金	811,357
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,011,626
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,775,008
(1) 長期前受金	16,725,823
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,950,815
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	15,844,861
1 本金	11,482,953
2 剰余金	4,361,908
(1) 資本剰余金	2,000
(2) 利益剰余金	4,359,908
負債・資本合計	65,500,915
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	715,438	761,822
資本勘定繰入	1,359,399	1,359,399
計	2,074,837	2,121,221

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名					
病 院 名					
こころの病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	25,644 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	4	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	400	86.5	84.2	82.9
感染症	-	-	-	-
計	400	86.5	84.2	82.9
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,132,526	
決算規模(千円)	1,012,339,392	
標準財政規模(千円)	320,385,935	
財政力指数	0.49769	
経常収支比率(%)	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	182.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,478,636			
1 経常収益	3,478,636			
(1) 医業収益	2,432,888			
(うち修正医業収益)	2,432,459			
入院収益	2,142,709			
外来収益	265,496			
診療収入計	2,408,205			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	24,683			
(うち他会計負担金)	429			
(2) 医業外収益	1,045,748			
(うち国・都道府県補助金)	12,815			
(うち他会計補助・負担金)	876,337			
(うち長期前受金戻入)	144,001			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,533,209			
2 経常費用	3,533,209			
(1) 医業費用	3,411,338			
職員給与費	2,339,226	96.2	60.8	108.5
材料費	299,030	12.3	27.1	9.4
(うち薬品費)	123,233	5.1	14.8	6.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	45,038	1.9	11.8	1.4
減価償却費	251,961	10.4	8.6	12.6
経費	514,579	21.2	22.0	34.8
(うち委託料)	214,192	8.8	11.8	15.4
研究研修費	6,109			
資産減耗費	433			
(2) 医業外費用	121,871			
(うち支払利息)	20,631	0.8	0.9	2.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-54,573			
純損益	-54,573			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.5		93.0	95.5
医業収支比率	71.3		83.9	60.3
修正医業収支比率	71.3		81.0	57.7
他会計繰入金対経常収益比率	25.2		12.2	35.6
他会計繰入金対医業収益比率	36.0		14.3	58.4
他会計繰入金対総収益比率	25.2		12.3	35.3
実質収益対経常費用比率	73.6		81.6	61.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	65,500,915
1 固定資産	42,408,164
(1) 有形固定資産	39,761,081
(2) 無形固定資産	1,720
(3) 投資その他の資産	2,645,363
2 流動資産	23,092,751
(1) 現金及び預金	18,170,047
(2) 未収金及び未収収益	5,015,484
(3) 貸倒引当金()	342,505
(4) 貯蔵品	244,426
3 繰延資産	-
負債合計	49,656,054
1 固定負債	38,159,865
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	32,464,342
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	5,695,523
(6) リース債務	-
2 流動負債	8,721,181
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,299,773
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,490,000
(5) 引当金	811,357
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,011,626
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,775,008
(1) 長期前受金	16,725,823
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,950,815
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	15,844,861
1 本金	11,482,953
2 剰余金	4,361,908
(1) 資本剰余金	2,000
(2) 利益剰余金	4,359,908
負債・資本合計	65,500,915
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	864,015	876,766
資本勘定繰入	195,894	195,894
計	1,059,909	1,072,660

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	金沢市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,233 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	21	指定病院の状況	救臨感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	275	71.0	63.9	59.7
療養	-	-	-	-
結核	25	17.8	12.8	22.4
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	306	65.3	58.5	55.4
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	13.2	14.2

設立団体の状況	
人口(人)	463,254
決算規模(千円)	208,940,471
標準財政規模(千円)	108,543,575
財政力指数	0.85
経常収支比率(%)	88.4
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	3.4
将来負担比率(%)	20.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,664,226			
1 経常収益	5,664,226			
(1) 医業収益	5,072,774			
(うち修正医業収益)	4,817,555			
入院収益	3,514,557			
外来収益	1,128,537			
診療収入計	4,643,094			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	429,680			
(うち他会計負担金)	255,219			
(2) 医業外収益	591,452			
(うち国・都道府県補助金)	10,105			
(うち他会計補助・負担金)	371,094			
(うち長期前受金戻入)	161,882			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,063,085			
2 経常費用	6,063,085			
(1) 医業費用	5,820,203			
職員給与費	3,476,725	68.5	60.8	61.3
材料費	989,235	19.5	27.1	26.2
(うち薬品費)	427,806	8.4	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	555,879	11.0	11.8	11.2
減価償却費	274,785	5.4	8.6	8.5
経費	1,049,404	20.7	22.0	21.8
(うち委託料)	593,176	11.7	11.8	11.9
研究研修費	18,301			
資産減耗費	11,753			
(2) 医業外費用	242,882			
(うち支払利息)	8,479	0.2	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-398,859			
純損失	-398,859			
累積欠損金	1,210,010			
経常収支比率	93.4		93.0	92.2
医業収支比率	87.2		83.9	84.6
修正医業収支比率	82.8		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	11.1		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	12.3		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	11.1		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	83.1		81.6	82.3

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	12,068,166
1 固定資産	8,339,968
(1) 有形固定資産	4,831,044
(2) 無形固定資産	795,877
(3) 投資その他の資産	2,713,047
2 流動資産	3,728,198
(1) 現金及び預金	2,937,998
(2) 未収金及び未収収益	793,220
(3) 貸倒引当金()	31,004
(4) 貯蔵品	27,984
3 繰延資産	-
負債合計	5,565,314
1 固定負債	3,843,384
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,109,508
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,726,164
(6) リース債務	7,712
2 流動負債	1,166,783
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	333,436
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	264,628
(6) リース債務	2,892
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	540,770
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	555,147
(1) 長期前受金	3,896,087
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,340,940
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	6,502,852
1 本金	7,148,707
2 剰余金	-645,855
(1) 資本剰余金	564,155
(2) 利益剰余金	-1,210,010
負債・資本合計	12,068,166
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	611,784	626,313
資本勘定繰入	169,740	191,089
計	781,524	817,402

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	23.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		石川県	
市町村・組合名	七尾市		
病院名	公立能登総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	38,640 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	23	指定病院の状況	救臨感へ災
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	330	71.0	71.3	76.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	30.1	29.4	27.8
感染症	4	-	-	4.0
計	434	60.9	61.0	64.5
平均在院日数(一般病床のみ)		14.5	15.0	16.0

設立団体の状況		
人口(人)	50,300	
決算規模(千円)	62,460,422	
標準財政規模(千円)	17,985,089	
財政力指数	0.45	
経常収支比率(%)	94.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.2
	将来負担比率(%)	49.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,992,946			
1 経常収益	8,986,385			
(1) 医業収益	7,990,186			
(うち修正医業収益)	7,752,925			
入院収益	5,224,592			
外来収益	2,260,463			
診療収入計	7,485,055			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	505,131			
(うち他会計負担金)	237,261			
(2) 医業外収益	996,199			
(うち国・都道府県補助金)	23,287			
(うち他会計補助・負担金)	529,171			
(うち長期前受金戻入)	327,952			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,561			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,287,729			
2 経常費用	9,249,110			
(1) 医業費用	8,858,334			
職員給与費	5,212,361	65.2	60.8	58.1
材料費	1,510,619	18.9	27.1	29.1
(うち薬品費)	727,866	9.1	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	699,589	8.8	11.8	12.7
減価償却費	559,697	7.0	8.6	8.1
経費	1,553,595	19.4	22.0	18.7
(うち委託料)	861,649	10.8	11.8	10.4
研究研修費	16,960			
資産減耗費	5,102			
(2) 医業外費用	390,776			
(うち支払利息)	80,737	1.0	0.9	0.9
(3) 特別損失	38,619			
損益	-262,725			
純損益	-294,783			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.2		93.0	93.4
医業収支比率	90.2		83.9	87.3
修正医業収支比率	87.5		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	9.6		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	8.5		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	88.9		81.6	84.3

備考：「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	20,983,835
1 固定資産	10,739,746
(1) 有形固定資産	10,464,256
(2) 無形固定資産	3,583
(3) 投資その他の資産	271,907
2 流動資産	10,244,089
(1) 現金及び預金	8,868,441
(2) 未収金及び未収収益	1,348,092
(3) 貸倒引当金()	6,936
(4) 貯蔵品	25,491
3 繰延資産	-
負債合計	11,476,816
1 固定負債	6,700,729
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,854,906
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,845,823
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,824,746
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,188,686
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	355,726
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,216,792
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,951,341
(1) 長期前受金	6,075,133
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,123,792
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	9,507,019
1 本金	3,366,797
2 剰余金	6,140,222
(1) 資本剰余金	579,094
(2) 利益剰余金	5,561,128
負債・資本合計	20,983,835
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	895,659	766,432
資本勘定繰入	580,187	432,050
計	1,475,846	1,198,482

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	小松市				
病院名	小松市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	31,219 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	300	73.3	71.8	67.4
療養	-	-	-	-
結核	10	13.5	22.1	32.1
精神	26	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	340	65.1	64.0	60.4
平均在院日数(一般病床のみ)		10.3	10.5	12.5

設立団体の状況		
人口(人)	106,216	
決算規模(千円)	56,298,460	
標準財政規模(千円)	28,108,507	
財政力指数	0.65	
経常収支比率(%)	93.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.8
	将来負担比率(%)	98.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,806,916			
1 経常収益	9,784,989			
(1) 医業収益	9,146,886			
(うち修正医業収益)	8,970,284			
入院収益	5,723,521			
外来収益	3,027,639			
診療収入計	8,751,160			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	395,726			
(うち他会計負担金)	176,602			
(2) 医業外収益	638,103			
(うち国・都道府県補助金)	29,977			
(うち他会計補助・負担金)	163,854			
(うち長期前受金戻入)	358,352			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	21,927			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,301,256			
2 経常費用	10,301,256			
(1) 医業費用	9,806,586			
職員給与費	4,744,592	51.9	60.8	61.3
材料費	2,927,401	32.0	27.1	26.2
(うち薬品費)	1,803,405	19.7	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,060,808	11.6	11.8	11.2
減価償却費	694,731	7.6	8.6	8.5
経費	1,405,407	15.4	22.0	21.8
(うち委託料)	869,444	9.5	11.8	11.9
研究研修費	29,667			
資産減耗費	4,788			
(2) 医業外費用	494,670			
(うち支払利息)	23,220	0.3	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-516,267			
純損益	-494,340			
累積欠損金	572,248			
経常収支比率	95.0		93.0	92.2
医業収支比率	93.3		83.9	84.6
修正医業収支比率	91.5		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	3.5		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	3.7		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	3.5		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	91.7		81.6	82.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	13,401,969
1 固定資産	7,511,508
(1) 有形固定資産	7,466,008
(2) 無形固定資産	40,560
(3) 投資その他の資産	4,940
2 流動資産	5,890,461
(1) 現金及び預金	3,549,558
(2) 未収金及び未収収益	2,180,959
(3) 貸倒引当金()	5,000
(4) 貯蔵品	31,447
3 繰延資産	-
負債合計	6,937,152
1 固定負債	3,257,551
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,731,523
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,526,028
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,642,015
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	581,294
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	317,052
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	703,179
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,037,586
(1) 長期前受金	6,516,740
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,479,154
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	6,464,817
1 本金	7,037,065
2 剰余金	-572,248
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-572,248
負債・資本合計	13,401,969
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	384,539	340,456
資本勘定繰入	323,472	247,340
計	708,011	587,796

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	6.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	輪島市				
病院名	市立輪島病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	12,656 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	13	指定病院の状況	救臨感へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	153	33.0	47.4	59.7
療養	-	-	-	41.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	3.0	4.9
計	157	32.1	46.4	54.1
平均在院日数(一般病床のみ)		8.4	10.9	18.2

設立団体の状況	
人口(人)	24,608
決算規模(千円)	109,585,261
標準財政規模(千円)	11,426,611
財政力指数	0.24
経常収支比率(%)	96.4
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 15.4 -

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,342,603			
1 経常収益	2,262,358			
(1) 医業収益	1,688,439			
(うち修正医業収益)	1,636,569			
入院収益	753,961			
外来収益	703,858			
診療収入計	1,457,819			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	230,620			
(うち他会計負担金)	51,870			
(2) 医業外収益	573,919			
(うち国・都道府県補助金)	17,326			
(うち他会計補助・負担金)	281,823			
(うち長期前受金戻入)	241,159			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	80,245			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,928,873			
2 経常費用	2,911,571			
(1) 医業費用	2,766,333			
職員給与費	1,553,845	92.0	60.8	69.3
材料費	300,960	17.8	27.1	18.4
(うち薬品費)	112,751	6.7	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	169,678	10.0	11.8	9.1
減価償却費	245,283	14.5	8.6	10.8
経費	658,139	39.0	22.0	29.9
(うち委託料)	298,314	17.7	11.8	13.7
研究研修費	3,079			
資産減耗費	5,027			
(2) 医業外費用	145,238			
(うち支払利息)	28,872	1.7	0.9	1.0
(3) 特別損失	17,302			
経常損益	-649,213			
純損益	-586,270			
累積欠損金	-			
経常収支比率	77.7		93.0	91.6
医業収支比率	61.0		83.9	77.4
修正医業収支比率	59.2		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	14.7		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	19.8		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	14.2		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	66.2		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	6,945,207
1 固定資産	4,427,193
(1) 有形固定資産	4,345,858
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	81,335
2 流動資産	2,518,014
(1) 現金及び預金	1,759,709
(2) 未収金及び未収収益	424,772
(3) 貸倒引当金()	3,635
(4) 貯蔵品	11,168
3 繰延資産	-
負債合計	3,430,473
1 固定負債	1,824,873
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	958,559
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	823,000
(6) リース債務	43,314
2 流動負債	910,036
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	504,535
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	96,848
(6) リース債務	11,059
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	277,348
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	695,564
(1) 長期前受金	3,930,681
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,235,117
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,514,734
1 資本金	2,693,783
2 剰余金	820,951
(1) 資本剰余金	799,431
(2) 利益剰余金	21,520
負債・資本合計	6,945,207
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	481,949	333,693
資本勘定繰入	338,288	353,964
計	820,237	687,657

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		石川県	
市町村・組合名	珠洲市		
病院名	珠洲市総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	12,865 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当
診療科数	13	指定病院の状況	救臨 へ 災
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	108	42.8	50.7	62.9
療養	-	-	-	-
結核	7	-	0.9	0.6
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	115	40.8	48.6	60.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.3	15.7	19.9

設立団体の状況		
人口(人)	12,929	
決算規模(千円)	81,491,962	
標準財政規模(千円)	6,782,958	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	99.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,176,276			
1 経常収益	2,839,028			
(1) 医業収益	2,234,356			
(うち修正医業収益)	2,189,186			
入院収益	902,391			
外来収益	1,221,788			
診療収入計	2,124,179			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	110,177			
(うち他会計負担金)	45,170			
(2) 医業外収益	604,672			
(うち国・都道府県補助金)	39,077			
(うち他会計補助・負担金)	344,935			
(うち長期前受金戻入)	177,707			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	337,248			
(うち他会計繰入金)	204,921			
総費用	3,420,820			
2 経常費用	3,377,569			
(1) 医業費用	3,203,588			
職員給与費	1,535,606	68.7	60.8	69.3
材料費	844,460	37.8	27.1	18.4
(うち薬品費)	658,861	29.5	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	161,033	7.2	11.8	9.1
減価償却費	230,862	10.3	8.6	10.8
経費	581,800	26.0	22.0	29.9
(うち委託料)	238,020	10.7	11.8	13.7
研究研修費	4,937			
資産減耗費	5,923			
(2) 医業外費用	173,981			
(うち支払利息)	26,947	1.2	0.9	1.0
(3) 特別損失	43,251			
経常損益	-538,541			
純損益	-244,544			
累積欠損金	1,183,713			
経常収支比率	84.1		93.0	91.6
医業収支比率	69.7		83.9	77.4
修正医業収支比率	68.3		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	13.7		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	17.5		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	18.7		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	72.5		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	5,001,008
1 固定資産	3,839,833
(1) 有形固定資産	3,713,413
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	126,420
2 流動資産	1,161,175
(1) 現金及び預金	566,354
(2) 未収金及び未収収益	552,261
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	20,660
3 繰延資産	-
負債合計	4,581,500
1 固定負債	1,321,387
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	601,002
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	720,385
(6) リース債務	-
2 流動負債	951,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	459,339
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	148,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	343,165
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,308,980
(1) 長期前受金	3,414,665
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,105,685
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	419,508
1 資本金	1,603,221
2 剰余金	-1,183,713
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,183,713
負債・資本合計	5,001,008
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	389,881	595,026
資本勘定繰入	353,799	353,799
計	743,680	948,825

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	53.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	加賀市				
病院名	加賀市医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	26,629 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	26	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	300	89.1	85.9	82.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	89.1	85.9	82.6
平均在院日数(一般病床のみ)		17.3	15.0	16.0

設立団体の状況		
人口(人)	63,220	
決算規模(千円)	38,003,268	
標準財政規模(千円)	18,760,128	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	95.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.2
	将来負担比率(%)	104.1

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	8,147,691				
1 経常収益	8,147,691				
(1) 医業収益	7,113,088				
(うち修正医業収益)	7,037,763				
入院収益	4,967,432				
外来収益	1,875,848				
診療収入計	6,843,280				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	269,808				
(うち他会計負担金)	75,325				
(2) 医業外収益	1,034,603				
(うち国・都道府県補助金)	28,932				
(うち他会計補助・負担金)	564,428				
(うち長期前受金戻入)	366,887				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	8,626,791				
2 経常費用	8,625,371				
(1) 医業費用	8,172,836				
職員給与費	4,868,911	68.5	60.8	61.3	
材料費	1,385,425	19.5	27.1	26.2	
(うち薬品費)	740,674	10.4	14.8	14.5	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	644,751	9.1	11.8	11.2	
減価償却費	605,694	8.5	8.6	8.5	
経費	1,282,301	18.0	22.0	21.8	
(うち委託料)	743,327	10.5	11.8	11.9	
研究研修費	24,838				
資産減耗費	5,667				
(2) 医業外費用	452,535				
(うち支払利息)	34,317	0.5	0.9	0.9	
(3) 特別損失	1,420				
経常損益	-477,680				
純損益	-479,100				
累積欠損金	1,593,838				
経常収支比率	94.5		93.0	92.2	
医業収支比率	87.0		83.9	84.6	
修正医業収支比率	86.1		81.0	81.8	
他会計繰入金対経常収益比率	7.9		12.2	10.8	
他会計繰入金対医業収益比率	9.0		14.3	12.4	
他会計繰入金対総収益比率	7.9		12.3	10.7	
実質収益対経常費用比率	87.0		81.6	82.3	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	11,964,687
1 固定資産	10,500,775
(1) 有形固定資産	10,157,649
(2) 無形固定資産	16,197
(3) 投資その他の資産	326,929
2 流動資産	1,463,912
(1) 現金及び預金	201,588
(2) 未収金及び未収収益	1,206,680
(3) 貸倒引当金()	2,000
(4) 貯蔵品	24,497
3 繰延資産	-
負債合計	12,007,261
1 固定負債	6,964,898
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,329,655
(2) その他の企業債	359,600
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	300,000
(5) 引当金	1,975,643
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,543,504
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	600,470
(2) その他の企業債	32,600
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	338,153
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	560,895
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,498,859
(1) 長期前受金	7,984,948
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,486,089
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-42,574
1 資本金	1,531,044
2 剰余金	-1,573,618
(1) 資本剰余金	20,220
(2) 利益剰余金	-1,593,838
負債・資本合計	11,964,687
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	42,574
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	609,299	639,753
資本勘定繰入	423,563	423,563
計	1,032,862	1,063,316

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	能美市				
病院名	国民健康保険能美市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	11,416 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	12	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	84.7	87.5	51.1
療養	40	48.3	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	70.1	60.7	49.9
平均在院日数(一般病床のみ)		20.7	20.0	17.3

設立団体の状況		
人口(人)	48,523	
決算規模(千円)	29,649,262	
標準財政規模(千円)	14,715,142	
財政力指数	0.64	
経常収支比率(%)	94.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.5
	将来負担比率(%)	27.1

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,565,680				
1 経常収益	2,565,680				
(1) 医業収益	1,647,427				
(うち修正医業収益)	1,528,035				
入院収益	865,106				
外来収益	503,435				
診療収入計	1,368,541				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	278,886				
(うち他会計負担金)	119,392				
(2) 医業外収益	918,253				
(うち国・都道府県補助金)	5,801				
(うち他会計補助・負担金)	337,469				
(うち長期前受金戻入)	111,538				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,799,699				
2 経常費用	2,799,207				
(1) 医業費用	2,278,119				
職員給与費	1,329,380	80.7	60.8	69.3	
材料費	227,572	13.8	27.1	18.4	
(うち薬品費)	109,393	6.6	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	97,833	5.9	11.8	9.1	
減価償却費	210,072	12.8	8.6	10.8	
経費	474,428	28.8	22.0	29.9	
(うち委託料)	290,835	17.7	11.8	13.7	
研究研修費	2,183				
資産減耗費	34,484				
(2) 医業外費用	521,088				
(うち支払利息)	5,913	0.4	0.9	1.0	
(3) 特別損失	492				
経常損益	-233,527				
純損益	-234,019				
累積欠損金	-				
経常収支比率	91.7		93.0	91.6	
医業収支比率	72.3		83.9	77.4	
修正医業収支比率	67.1		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	17.8		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	27.7		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	17.8		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	75.3		81.6	75.4	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	4,537,450
1 固定資産	2,940,711
(1) 有形固定資産	2,820,498
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	120,213
2 流動資産	1,596,739
(1) 現金及び預金	1,126,507
(2) 未収金及び未収収益	458,378
(3) 貸倒引当金()	3,769
(4) 貯蔵品	15,623
3 繰延資産	-
負債合計	2,333,419
1 固定負債	729,875
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	722,769
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	7,106
(6) リース債務	-
2 流動負債	489,012
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	285,784
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	122,714
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	66,657
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,114,532
(1) 長期前受金	2,092,811
(2) 長期前受金収益化累計額()	978,279
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,204,031
1 資本金	1,798,369
2 剰余金	405,662
(1) 資本剰余金	49,582
(2) 利益剰余金	356,080
負債・資本合計	4,537,450
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	306,161	456,861
資本勘定繰入	48,135	48,135
計	354,296	504,996

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	津幡町				
病院名	公立河北中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,978 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	97.5	95.1	85.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	97.5	95.1	85.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.9	16.7	16.2

設立団体の状況		
人口(人)	36,957	
決算規模(千円)	19,109,362	
標準財政規模(千円)	9,235,216	
財政力指数	0.55	
経常収支比率(%)	89.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.4
	将来負担比率(%)	76.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,493,076			
1 経常収益	1,493,076			
(1) 医業収益	1,353,051			
(うち修正医業収益)	1,303,181			
入院収益	804,993			
外来収益	397,631			
診療収入計	1,202,624			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	150,427			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	140,025			
(うち国・都道府県補助金)	574			
(うち他会計補助・負担金)	89,574			
(うち長期前受金戻入)	42,320			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,461,102			
2 経常費用	1,461,102			
(1) 医業費用	1,406,523			
職員給与費	849,090	62.8	60.8	82.0
材料費	184,490	13.6	27.1	14.2
(うち薬品費)	115,277	8.5	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	69,120	5.1	11.8	6.1
減価償却費	71,343	5.3	8.6	12.5
経費	298,774	22.1	22.0	34.4
(うち委託料)	208,028	15.4	11.8	16.9
研究研修費	1,744			
資産減耗費	1,082			
(2) 医業外費用	54,579			
(うち支払利息)	586	-	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	31,974			
純損益	31,974			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.2		93.0	93.1
医業収支比率	96.2		83.9	69.6
修正医業収支比率	92.7		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.3		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.3		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	9.3		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	92.6		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,206,898
1 固定資産	851,670
(1) 有形固定資産	792,331
(2) 無形固定資産	41,788
(3) 投資その他の資産	17,551
2 流動資産	1,355,228
(1) 現金及び預金	1,139,675
(2) 未収金及び未収収益	213,172
(3) 貸倒引当金()	2,490
(4) 貯蔵品	4,871
3 繰延資産	-
負債合計	811,035
1 固定負債	232,654
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	190,636
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	42,018
(6) リース債務	-
2 流動負債	183,878
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,642
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	49,557
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	75,435
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	394,503
(1) 長期前受金	1,508,383
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,113,880
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,395,863
1 資本金	218,639
2 剰余金	1,177,224
(1) 資本剰余金	288
(2) 利益剰余金	1,176,936
負債・資本合計	2,206,898
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	139,444	139,444
資本勘定繰入	24,793	24,793
計	164,237	164,237

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	志賀町				
病院名	富来病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ドI訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	7,345 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	44.9	61.3	76.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	44.9	61.3	76.4
平均在院日数(一般病床のみ)		12.0	11.7	13.7

設立団体の状況		
人口(人)	18,630	
決算規模(千円)	29,128,872	
標準財政規模(千円)	8,207,313	
財政力指数	0.53	
経常収支比率(%)	93.7	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.7
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,051,074			
1 経常収益	1,044,964			
(1) 医業収益	826,102			
(うち修正医業収益)	789,808			
入院収益	463,747			
外来収益	290,759			
診療収入計	754,506			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	71,596			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	218,862			
(うち国・都道府県補助金)	3,103			
(うち他会計補助・負担金)	151,265			
(うち長期前受金戻入)	60,353			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,110			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,315,915			
2 経常費用	1,300,419			
(1) 医業費用	1,244,446			
職員給与費	654,951	79.3	60.8	82.0
材料費	104,273	12.6	27.1	14.2
(うち薬品費)	44,766	5.4	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	51,653	6.3	11.8	6.1
減価償却費	106,130	12.8	8.6	12.5
経費	374,779	45.4	22.0	34.4
(うち委託料)	142,989	17.3	11.8	16.9
研究研修費	1,416			
資産減耗費	2,897			
(2) 医業外費用	55,973			
(うち支払利息)	13,022	1.6	0.9	1.2
(3) 特別損失	15,496			
損益	経常損益	-255,455		
	純損益	-264,841		
累積欠損金	-			
経常収支比率	80.4		93.0	93.1
医業収支比率	66.4		83.9	69.6
修正医業収支比率	63.5		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	17.9		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	22.7		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	17.8		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	65.9		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,772,916
1 固定資産	1,871,139
(1) 有形固定資産	1,797,826
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	73,313
2 流動資産	901,777
(1) 現金及び預金	749,006
(2) 未収金及び未収収益	153,665
(3) 貸倒引当金()	10,423
(4) 貯蔵品	1,585
3 繰延資産	-
負債合計	1,415,027
1 固定負債	604,185
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	603,885
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	408,923
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	227,419
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	44,228
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	137,276
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	401,919
(1) 長期前受金	1,963,835
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,561,916
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,357,889
1 資本金	1,066,754
2 剰余金	291,135
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	291,135
負債・資本合計	2,772,916
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	187,559	187,559
資本勘定繰入	138,059	138,059
計	325,618	325,618

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	宝達志水町				
病院名	町立宝達志水病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,097 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	43	90.2	81.6	71.2
療養	27	96.8	89.6	92.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	92.7	84.7	79.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.2	10.3	10.7

設立団体の状況		
人口(人)	12,121	
決算規模(千円)	12,157,296	
標準財政規模(千円)	5,431,547	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	88.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,378,012				
1 経常収益	1,378,012				
(1) 医業収益	1,127,313				
(うち修正医業収益)	1,089,322				
入院収益	688,597				
外来収益	345,230				
診療収入計	1,033,827				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	93,486				
(うち他会計負担金)	37,991				
(2) 医業外収益	250,699				
(うち国・都道府県補助金)	397				
(うち他会計補助・負担金)	148,927				
(うち長期前受金戻入)	90,766				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,350,024				
2 経常費用	1,350,024				
(1) 医業費用	1,313,018				
職員給与費	757,392	67.2	60.8	82.0	
材料費	143,658	12.7	27.1	14.2	
(うち薬品費)	71,887	6.4	14.8	7.3	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	71,771	6.4	11.8	6.1	
減価償却費	130,487	11.6	8.6	12.5	
経費	276,784	24.6	22.0	34.4	
(うち委託料)	131,431	11.7	11.8	16.9	
研究研修費	3,105				
資産減耗費	1,592				
(2) 医業外費用	37,006				
(うち支払利息)	2,678	0.2	0.9	1.2	
(3) 特別損失	-				
経常損益	27,988				
純損益	27,988				
累積欠損金	-				
経常収支比率	102.1		93.0	93.1	
医業収支比率	85.9		83.9	69.6	
修正医業収支比率	83.0		81.0	65.2	
他会計繰入金対経常収益比率	13.6		12.2	26.7	
他会計繰入金対医業収益比率	16.6		14.3	38.3	
他会計繰入金対総収益比率	13.6		12.3	26.8	
実質収益対経常費用比率	88.2		81.6	68.2	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	3,316,809
1 固定資産	2,223,673
(1) 有形固定資産	1,981,485
(2) 無形固定資産	1,456
(3) 投資その他の資産	240,732
2 流動資産	1,093,136
(1) 現金及び預金	922,965
(2) 未収金及び未収収益	165,432
(3) 貸倒引当金()	1,354
(4) 貯蔵品	6,093
3 繰延資産	-
負債合計	2,299,882
1 固定負債	1,507,685
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,507,685
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	207,012
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	115,761
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	45,881
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	41,001
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	585,185
(1) 長期前受金	1,281,989
(2) 長期前受金収益化累計額()	696,804
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,016,927
1 資本金	575,291
2 剰余金	441,636
(1) 資本剰余金	422,091
(2) 利益剰余金	19,545
負債・資本合計	3,316,809
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	186,772	186,918
資本勘定繰入	51,930	58,994
計	238,702	245,912

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)			都道府県名
			石川県
市町村・組合名	穴水町		
病院名	公立穴水総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	13,090 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	12	指定病院の状況	救へ
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	100	69.3	70.9	77.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	69.3	70.9	77.7
平均在院日数(一般病床のみ)		18.0	19.0	19.5

設立団体の状況		
人口(人)	7,890	
決算規模(千円)	30,028,728	
標準財政規模(千円)	4,424,380	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	90.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	69.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,445,905			
1 経常収益	2,441,855			
(1) 医業収益	1,795,640			
(うち修正医業収益)	1,752,558			
入院収益	948,983			
外来収益	754,681			
診療収入計	1,703,664			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	91,976			
(うち他会計負担金)	43,082			
(2) 医業外収益	646,215			
(うち国・都道府県補助金)	20,044			
(うち他会計補助・負担金)	225,628			
(うち長期前受金戻入)	126,078			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,050			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,573,659			
2 経常費用	2,569,609			
(1) 医業費用	2,226,461			
職員給与費	1,214,583	67.6	60.8	69.3
材料費	244,331	13.6	27.1	18.4
(うち薬品費)	150,927	8.4	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	93,404	5.2	11.8	9.1
減価償却費	192,960	10.7	8.6	10.8
経費	544,541	30.3	22.0	29.9
(うち委託料)	361,373	20.1	11.8	13.7
研究研修費	1,279			
資産減耗費	28,767			
(2) 医業外費用	343,148			
(うち支払利息)	3,153	0.2	0.9	1.0
(3) 特別損失	4,050			
損益	経常損益	-127,754		
	純損益	-127,754		
累積欠損金	-			
経常収支比率	95.0		93.0	91.6
医業収支比率	80.6		83.9	77.4
修正医業収支比率	78.7		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	11.0		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	15.0		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	11.0		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	84.6		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	5,028,399
1 固定資産	3,566,180
(1) 有形固定資産	2,549,641
(2) 無形固定資産	1,763
(3) 投資その他の資産	1,014,776
2 流動資産	1,462,219
(1) 現金及び預金	1,012,233
(2) 未収金及び未収収益	398,175
(3) 貸倒引当金()	7,167
(4) 貯蔵品	49,678
3 繰延資産	-
負債合計	1,072,693
1 固定負債	295,441
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	263,272
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	32,169
2 流動負債	491,475
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	164,516
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	89,423
(6) リース債務	10,535
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	226,323
(9) 前受金及び前受収益	678
3 繰延収益	285,777
(1) 長期前受金	1,696,079
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,410,302
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,955,706
1 資本金	1,983,392
2 剰余金	1,972,314
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,972,314
負債・資本合計	5,028,399
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	268,710	268,710
資本勘定繰入	101,290	101,290
計	370,000	370,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	能登町				
病院名	公立宇出津総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,703 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	17	指定病院の状況	救臨へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	100	47.0	53.5	70.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	47.0	53.5	70.7
平均在院日数(一般病床のみ)		16.5	16.8	24.6

設立団体の状況		
人口(人)	15,687	
決算規模(千円)	39,232,955	
標準財政規模(千円)	9,046,112	
財政力指数	0.19	
経常収支比率(%)	89.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.8
	将来負担比率(%)	4.2

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,202,443				
1 経常収益	2,200,463				
(1) 医業収益	1,439,688				
(うち修正医業収益)	1,408,951				
入院収益	593,250				
外来収益	753,006				
診療収入計	1,346,256				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	93,432				
(うち他会計負担金)	30,737				
(2) 医業外収益	760,775				
(うち国・都道府県補助金)	8,329				
(うち他会計補助・負担金)	583,624				
(うち長期前受金戻入)	141,770				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	1,980				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,173,400				
2 経常費用	2,172,057				
(1) 医業費用	2,081,247				
職員給与費	1,017,131	70.6	60.8	69.3	
材料費	337,932	23.5	27.1	18.4	
(うち薬品費)	165,564	11.5	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	156,105	10.8	11.8	9.1	
減価償却費	221,462	15.4	8.6	10.8	
経費	481,806	33.5	22.0	29.9	
(うち委託料)	210,681	14.6	11.8	13.7	
研究研修費	3,476				
資産減耗費	19,440				
(2) 医業外費用	90,810				
(うち支払利息)	5,422	0.4	0.9	1.0	
(3) 特別損失	1,343				
経常損	28,406				
純損	29,043				
累積欠損金	-				
経常収支比率	101.3		93.0	91.6	
医業収支比率	69.2		83.9	77.4	
修正医業収支比率	67.7		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	27.9		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	42.7		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	27.9		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	73.0		81.6	75.4	

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	3,629,046
1 固定資産	3,014,959
(1) 有形固定資産	2,899,615
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	115,344
2 流動資産	614,087
(1) 現金及び預金	176,910
(2) 未収金及び未収収益	331,350
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	227
3 繰延資産	-
負債合計	2,577,551
1 固定負債	1,815,415
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,336,969
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	442,777
(6) リース債務	35,669
2 流動負債	303,314
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,949
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	61,322
(6) リース債務	9,954
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	130,810
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	458,822
(1) 長期前受金	2,175,561
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,716,739
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,051,495
1 資本金	465,255
2 剰余金	586,240
(1) 資本剰余金	167,605
(2) 利益剰余金	418,635
負債・資本合計	3,629,046
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	202,609	614,361
資本勘定繰入	82,583	107,538
計	285,192	721,899

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		石川県	
市町村・組合名	羽咋郡市広域圏事務組合(事業会計分)		
病院名	公立羽咋病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	14,948 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	14	指定病院の状況	救臨 災
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	174	68.4	72.2	67.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	174	68.4	72.2	67.6
平均在院日数(一般病床のみ)		19.8	22.6	20.5

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,517,746			
1 経常収益	3,516,179			
(1) 医業収益	3,189,084			
(うち修正医業収益)	3,146,989			
入院収益	1,938,555			
外来収益	1,159,201			
診療収入計	3,097,756			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	91,328			
(うち他会計負担金)	42,095			
(2) 医業外収益	327,095			
(うち国・都道府県補助金)	17,203			
(うち他会計補助・負担金)	81,914			
(うち長期前受金戻入)	160,423			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,567			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,599,921			
2 経常費用	3,597,083			
(1) 医業費用	3,460,712			
職員給与費	2,016,172	63.2	60.8	69.3
材料費	575,214	18.0	27.1	18.4
(うち薬品費)	262,044	8.2	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	264,907	8.3	11.8	9.1
減価償却費	312,865	9.8	8.6	10.8
経費	549,017	17.2	22.0	29.9
(うち委託料)	296,909	9.3	11.8	13.7
研究研修費	4,363			
資産減耗費	3,081			
(2) 医業外費用	136,371			
(うち支払利息)	13,127	0.4	0.9	1.0
(3) 特別損失	2,838			
経常損益	-80,904			
純損益	-82,175			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.8		93.0	91.6
医業収支比率	92.2		83.9	77.4
修正医業収支比率	90.9		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	3.5		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	3.9		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	3.5		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	94.3		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	11,103,120
1 固定資産	8,443,390
(1) 有形固定資産	3,434,771
(2) 無形固定資産	6,997
(3) 投資その他の資産	5,001,622
2 流動資産	2,659,730
(1) 現金及び預金	1,856,619
(2) 未収金及び未収収益	622,959
(3) 貸倒引当金()	672
(4) 貯蔵品	13,470
3 繰延資産	-
負債合計	4,124,462
1 固定負債	2,287,945
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,237,640
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,050,305
(6) リース債務	-
2 流動負債	666,939
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	230,625
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	146,756
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	269,135
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,169,578
(1) 長期前受金	3,541,321
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,371,743
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	6,978,658
1 本金	416,602
2 剰余金	6,562,056
(1) 資本剰余金	1,687,469
(2) 利益剰余金	4,874,587
負債・資本合計	11,103,120
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	247,382	124,009
資本勘定繰入	180,161	125,962
計	427,543	249,971

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		石川県	
市町村・組合名	白山石川医療企業団		
病院名	公立松任石川中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I 訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	41,504 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	31	指定病院の状況	救臨 災地
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	275	94.7	89.0	87.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	30	73.9	65.3	69.5
感染症	-	-	-	-
計	305	92.7	86.7	86.0
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	12.4	12.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,724,726			
1 経常収益	11,724,726			
(1) 医業収益	10,793,540			
(うち修正医業収益)	10,670,025			
入院収益	6,411,689			
外来収益	3,336,518			
診療収入計	9,748,207			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,045,333			
(うち他会計負担金)	123,515			
(2) 医業外収益	931,186			
(うち国・都道府県補助金)	14,286			
(うち他会計補助・負担金)	260,930			
(うち長期前受金戻入)	505,695			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,116,156			
2 経常費用	12,116,156			
(1) 医業費用	11,419,770			
職員給与費	4,841,743	44.9	60.8	61.3
材料費	2,692,986	24.9	27.1	26.2
(うち薬品費)	1,271,123	11.8	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,316,315	12.2	11.8	11.2
減価償却費	1,067,824	9.9	8.6	8.5
経費	2,779,247	25.7	22.0	21.8
(うち委託料)	1,845,704	17.1	11.8	11.9
研究研修費	27,863			
資産減耗費	10,107			
(2) 医業外費用	696,386			
(うち支払利息)	112,067	1.0	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-391,430			
純損失	-391,430			
累積欠損金	-			
経常収支比率	96.8		93.0	92.2
医業収支比率	94.5		83.9	84.6
修正医業収支比率	93.4		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	3.3		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	3.6		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	3.3		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	93.6		81.6	82.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	24,917,188
1 固定資産	19,863,376
(1) 有形固定資産	17,166,132
(2) 無形固定資産	893
(3) 投資その他の資産	2,696,351
2 流動資産	5,053,812
(1) 現金及び預金	2,057,466
(2) 未収金及び未収収益	2,912,219
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	84,127
3 繰延資産	-
負債合計	19,073,609
1 固定負債	11,840,525
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,840,525
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	3,195,854
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,123,480
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	478,518
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,519,890
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,037,230
(1) 長期前受金	11,155,345
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,118,115
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,843,579
1 本金	691,610
2 剰余金	5,151,969
(1) 資本剰余金	4,026,496
(2) 利益剰余金	1,125,473
負債・資本合計	24,917,188
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	374,445	384,445
資本勘定繰入	360,297	360,297
計	734,742	744,742

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	272,631
健全化法上の資金不足比率(%)	9.3
地財法上の資金不足額(千円)	272,631
地財法上の資金不足比率(%)	9.3

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		石川県	
市町村・組合名	白山石川医療企業団		
病院名	公立つるぎ病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	11,634 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	20	指定病院の状況	救臨 へ
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	152	88.0	84.2	83.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	152	88.0	84.2	83.2
平均在院日数(一般病床のみ)		28.6	26.3	29.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,137,727			
1 経常収益	3,137,727			
(1) 医業収益	2,905,071			
(うち修正医業収益)	2,819,794			
入院収益	1,919,682			
外来収益	654,962			
診療収入計	2,574,644			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	330,427			
(うち他会計負担金)	85,277			
(2) 医業外収益	232,656			
(うち国・都道府県補助金)	34,521			
(うち他会計補助・負担金)	91,544			
(うち長期前受金戻入)	65,271			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,427,024			
2 経常費用	3,427,024			
(1) 医業費用	3,260,202			
職員給与費	1,688,992	58.1	60.8	69.3
材料費	406,734	14.0	27.1	18.4
(うち薬品費)	151,383	5.2	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	207,282	7.1	11.8	9.1
減価償却費	230,474	7.9	8.6	10.8
経費	917,855	31.6	22.0	29.9
(うち委託料)	559,090	19.2	11.8	13.7
研究研修費	16,147			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	166,822			
(うち支払利息)	32,329	1.1	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-289,297			
純損失	-289,297			
累積欠損金	945,514			
経常収支比率	91.6		93.0	91.6
医業収支比率	89.1		83.9	77.4
修正医業収支比率	86.5		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	5.6		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	6.1		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	5.6		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	86.4		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	24,917,188
1 固定資産	19,863,376
(1) 有形固定資産	17,166,132
(2) 無形固定資産	893
(3) 投資その他の資産	2,696,351
2 流動資産	5,053,812
(1) 現金及び預金	2,057,466
(2) 未収金及び未収収益	2,912,219
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	84,127
3 繰延資産	-
負債合計	19,073,609
1 固定負債	11,840,525
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,840,525
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	3,195,854
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,123,480
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	478,518
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,519,890
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,037,230
(1) 長期前受金	11,155,345
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,118,115
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,843,579
1 本金	691,610
2 剰余金	5,151,969
(1) 資本剰余金	4,026,496
(2) 利益剰余金	1,125,473
負債・資本合計	24,917,188
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	176,821	176,821
資本勘定繰入	177,342	177,342
計	354,163	354,163

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	272,631
健全化法上の資金不足比率(%)	9.3
地財法上の資金不足額(千円)	272,631
地財法上の資金不足比率(%)	9.3

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。